

令和4年度 第4回 沖縄県がん診療連携協議会議事要旨

日 時 令和5年2月3日(金) 14:00～17:15

場 所 琉球大学医学部 管理棟3階 大会議室

構 成 員 36名(出席者26名)

(出席者)

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1号委員(琉大病院長) | 大屋 祐輔 |
| 2号委員(県立中部病院長) | 玉城 和光 |
| 2号委員(那覇市立病院長) | 外間 浩 |
| 3号委員(県立八重山病院長) | 篠崎 裕子 |
| 4号委員(沖縄県医師会長) | 安里 哲好(代理出席:玉城 研太郎) |
| 5号委員(沖縄県歯科医師会長) | 米須 敦子 |
| 6号委員(沖縄県薬剤師会長) | 前濱 朋子 |
| 7号委員(沖縄県看護協会会長) | 平良 孝美 |
| 10号委員(琉大がんセンター長) | 増田 昌人 |
| 11号委員(琉大がんセンター運営委員会委員長) | 青木 陽一 |
| 12号委員(琉大医療福祉支援センター長) | 平田 哲生(代理出席:有賀 拓郎) |
| 13号委員(琉大薬剤部長) | 中村 克徳 |
| 14号委員(琉大看護部長) | 眞栄城 智子 |
| 15号委員(琉大事務部長) | 加藤 善一 |
| 16号委員(県立中部病院副病院長) | 前田 純子 |
| (県立中部病院血液腫瘍内科部長) | 朝倉 義崇 |
| (那覇市立病院副院長) | 宮里 浩 |
| (那覇市立病院がん看護専門看護師) | 東恩納 貴子 |
| 17号委員(県立宮古病院外科部長) | 松村 敏信 |
| (県立八重山病院消化器内科部長) | 菊池 馨 |
| (北部地区医師会病院副院長) | 柴山 順子 |
| 18号委員(やいまゆんたく会(八重山のがん患者を支援する会)会長) | 田盛 亜紀子 |
| (サバイバーナースの会「ピアナース」代表) | 上原 弘美 |
| (パンキャンジャパン沖縄アフィリエイト) | 島袋 百代 |
| 19号委員(国際医療福祉大学大学院教授) | 埴岡 健一 |
| (一般社団法人グループ・ネクサス理事長) | 天野 慎介 |
| (琉球新報取締役編集局長) | 島 洋子 |
| 20号委員(琉大病院病理部長) | 和田 直樹 |
| (県立中部病院放射線科副部長) | 戸板 孝文 |

(欠席者)

- | | |
|------------------------------|--------|
| 3号委員(県立宮古病院長) | 岸本 信三 |
| (北部地区医師会病院長) | 諸喜田 林 |
| 9号委員(沖縄県保健医療部長) | 糸数 公 |
| 17号委員(県立宮古病院副院長) | 新崎 博美 |
| (県立八重山病院副院長) | 石田 浩子 |
| (北部地区医師会病院看護部長) | 我如古 春美 |
| 18号委員(NPO乳がん患者の会 ぴんく・ぱんさあ代表) | 与儀 淑恵 |

(陪席者)

- | | |
|--------------------|--------|
| 九州がんセンター | 藤 也寸志 |
| 国立がん研究センター | 若尾 文彦 |
| 国立がん研究センター | 藤下 真奈美 |
| 高知大学 | 前田 英武 |
| 医療部会 | 野村 寛徳 |
| 緩和ケア・在宅医療部会 | 笹良 剛史 |
| 小児・AYA部会 | 浜田 聡 |
| 情報提供・相談支援部会 | 仲宗根 恵美 |
| 県立中部病院 | 吉田 幸生 |
| 沖縄県保健医療部健康長寿課がん対策班 | 新垣 真太郎 |

(以下、Zoom傍聴申込)
株式会社ダイコー沖縄、ハートライフ病院、ほか

特別講演

国立病院機構九州がんセンター藤院長から、演題「がん診療連携拠点病院等が目指すもの」について講演があった。

資料確認等

1. 令和4年度第4回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨(1月16日開催)
2. 令和4年度第3回沖縄県がん診療連携協議会議事要旨(11月18日開催)
3. 令和4年度第3回沖縄県がん診療連携協議会議事録(11月18日開催)
4. 協議会・幹事会・部会委員について
5. 令和5年度の協議会・幹事会の開催の日時について

増田委員(10号委員)から資料及び議事要旨等について確認があった。

有識者報告事項

1. 埴岡委員報告

埴岡委員(19号委員)から資料6に基づき、沖縄県のがん対策関連データアップデートについて報告があった。

①寿命(平均余命)とがん要因度、②罹患率と年齢階級別罹患率、③進行度(早期発見率)、④超過死亡数とがんの超過死亡数(新型コロナウイルス感染症関連)の4項目について説明があった。

(主な確認事項)

Q.上原委員:大腸がんの罹患率の高さと死亡率の高さは、ここ数年変わらない現状があり、その中でも働き盛りの罹患率が高い状況である。それを踏まえ、数年前から「大腸がん死激減プロジェクト」が発足しているが、どのような取り組みをし、効果を成しているか教えていただきたい。

また、働き盛りの罹患率が高いため、就労支援も大事になってくると思うが、どのようにお考えか教えていただきたい。

A.増田委員:沖縄県はがん死亡率が全国ワースト5位にずっと入っていることもあり、「大腸がん死激減プロジェクト」を発足した。当初から予防・検診部門と医療部門で会合を進めているが、まだ効果を発揮していない現状がある。

予防・検診部門については、新型コロナウイルスの影響もあり止まっている状況である。

医療部門については、沖縄県のほぼすべての病院から5年生存率を出してもらい、全体会議の開催や、研究会でもそれぞれ発表している。そこで各病院で把握している5年生存率は全国平均並みだが、全国がん登録レベルでは、若干低めという事実が判明している。やはり標準治療の徹底がされていないのではという意見が沖縄県外科会から出ているため、現在は大腸がんの相談窓口を設置している。

2. 天野委員報告

天野委員(19号委員)から、資料7に基づき3点の報告があった。

1点目は、文部科学省「多様な新ニーズに対応するがん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン」2022年度予算措置に関する要望書について報告があった。

2点目は、第4期がん対策推進基本計画(案)について、現在意見を募集している旨報告があった。

3点目は、患者申出療養の相談窓口の設置について、現在、沖縄県と青森県だけ窓口が設置されていない状況のため、是非設置を検討していただきたいとの意見があった。

審議事項

1. 第4次沖縄県がん対策推進計画（当協議会案）について

増田委員（10号委員）から、第4次沖縄県がん対策推進計画について、沖縄県が策定する前に本協議会で案を作成し、沖縄県に提案したい旨説明があった。

埴岡委員（19号委員）から、資料8に基づき、計画案を作成する際、なぜロジックモデルを用いるのか、また国と沖縄県の計画を比較しつつ、基本方針の確認が必要との説明があった。

増田委員から、資料にある「医療」「共生」「基盤」の分野について、後日内容をご確認いただき、メールや電話等でご意見をいただきたいとの説明があった。

埴岡委員から、資料のゴシックになっている部分が国の計画になく、沖縄県で地域特性から必要と認識されて追加されたものであるとの補足説明があった。

増田委員から、本協議会で提案するロジックモデルについて、各部会でディスカッションし意見を取り纏めて、次回の協議会で最終案を諮る予定であるとの説明があった。

田盛委員（18号委員）から、下記2点を中間アウトカムに入れていただきたいとの意見があった。

- ・相談支援について、離島の患者会が地域の拠点病院でピアサポートの活動ができる場所を提供していただきたい。
- ・「基盤」の⑤「患者・市民参画」に、患者会が地域の拠点病院での意見交換会や連絡会議等を定期的に行えるようにしていただきたい。

2. 次年度の協議会活動の重点事項について

増田委員（10号委員）から資料9に基づき、次年度の協議会活動の重点項目について、幹事会で候補に挙げた5項目の説明があった。

天野委員（19号委員）から、下記2点の意見があった。

- ・こういった取り組みは重要だと思うが、しばしばやりっぱなしという事があるため、来年の同時期に今回決めた重点事項の進捗について報告をお願いしたい。
- ・八重山病院長が本年度で辞職するにあたり、今まで出来ていたがん医療が提供できなくなる可能性があるため、このことも重点事項に入れて、何らかの手当等を検討すべきではないか。

報告事項

1. 患者会よりの報告

田盛委員報告

田盛委員（18号委員）から資料10に基づき、やいまゆんたく会（八重山のがん患者を支援する会）の活動について報告があった。

2. がん教育について

教育庁保健体育課城間課長から資料11に基づき、学校におけるがん教育の取組について録画による報告があった。

3. 各拠点病院等が取り組んでいるがん対策について

資料12に基づき、増田委員（10号委員）、柴山委員（17号委員）、朝倉委員（16号委員）、宮里委員（16号委員）、松村委員（17号委員）、菊池委員（17号委員）から各拠点病院が取り組んでいるがん対策について報告があった。

（以下については、紙面報告となった）

4. 医療者調査に関する進捗状況について

5. 拠点病院と診療病院のグループ指定について

6. 大腸がん死激減プロジェクトの進捗状況について

7. 沖縄県がん患者等支援事業の活動報告

8. 沖縄県地域統括相談支援センターの活動報告について

9. 厚生労働省におけるがん関連審議会及び各種会議

- (1) 第83回がん対策推進協議会
- (2) 第84回がん対策推進協議会
- (3) 第85回がん対策推進協議会
- (4) 第86回がん対策推進協議会
- (5) 第87回がん対策推進協議会
- (6) 第41回予防接種・ワクチン分科会
- (7) 第12回全ゲノム解析等の推進に関する専門委員会
- (8) 第59回造血幹細胞移植委員会
- (9) 第21回がん登録部会
- (10) 第7回がんとの共生のあり方に関する検討会
- (11) 第9回小児がん拠点病院の指定に関する検討会
- (12) 第8次医療計画等に関する検討会

部会報告事項

1. 医療部会

野村部会長から資料19に基づき、医療部会の活動・取組状況について報告があった。

2. 緩和ケア・在宅医療部会

笹良部会長から資料20に基づき、緩和ケア・在宅医療部会の活動・取組状況について報告があった。

3. 小児・AYA部会

浜田部会長から資料21に基づき、小児・AYA部会の活動・取組状況について報告があった。

4. 離島・へき地部会

松村部会長から資料22に基づき、離島・へき地部会の活動・取組状況について報告があった。

5. 情報提供・相談支援部会

仲宗根部会長から資料23に基づき、情報提供・相談支援部会の活動・取組状況について報告があった。

6. ベンチマーク部会

増田委員から資料24に基づき、ベンチマーク部会の活動・取組状況について報告があった。

以上